



# 健康寿命への 考えは

近藤 武議員

予防、健診などを積極的に受けてほしい  
市長

**問** 本市の疾病状況は。  
**答** 「がん」「心疾患」「脳血管疾患」などの生活習慣病が多い。

**問** 歯と口腔の健康は、全身の健康保持・増進にとても重要だと考えるが、本市の歯科事業の特徴は。  
**答** 母子歯科保健事業では、6歳臼歯保護育成事業に係る受診者の増加を図るため、子育てアプリ配信を活用して周知をしている。成人歯科保健事業では、歯周病検診を20歳から60歳まで5歳刻みの9年齢の方を対象に、受診券を個別通知し、実施している。

**問** 継続的な定期健診受診者の増加を図る必要があると考えるが。  
**答** 各種事業に参加することをおきかけとして、かかりつけ歯科医をもつなど、日頃からの定期健診受診と口腔ケアにつなげていきたい。

**問** 歯と口腔の健康を含め、健康寿命への考え、思いは。  
**答** 健康増進のため、さまざまな事業を展開している。自分に合わせた健康づくりのために、各種事業に参加し、予防、健診などを積極的に受けてほしい。

## 藤浪駅周辺の 安全対策は

**問** 藤浪駅東側の県道（津島福沢線）の歩道整備は、駅の高架化事業の時には、計画がなかったのか。また、整備に至る経緯、今後の予定は。  
**答** 高架化事業の時には、路線の整備計画がなかった。現在は、地元からの歩道設置の要望があり、西側の地権者との調整が整ったため、県に対し歩道整備の要望を行い、整備事業が始まった。今後、用地測量・調査を進める予定と聞いている。

**問** 県道東側の歩道整備は考えているのか。  
**答** 西側の事業が順調に進むことができれば、東側への事業も地元との調整ができ次第、進めたい。

**問** 駅の北側の県道（あま愛西線）に歩道橋を設置してほしいと、過去に要望があったと聞いているが、なぜ実現できないのか。  
**答** 要望を聞いた中で、現在の横断歩道になった。通常、歩道橋は、交通量、横断歩道の有無、用地の確保等の状況により設置の検討をしている。



▲海部歯科医師会主催の歯科健診